

# 国松石材株式会社

発行所/国松石材株式会社

創業地 福岡市博多区下呉服町8-35  
 平尾店 福岡市中央区平和3-12-27(平尾霊園下)  
 TEL 092-401-4194/FAX 092-401-4189  
 工場 福岡市東区松田3-16-12  
 TEL 092-629-1189/FAX 092-629-2043  
 ホームページ <http://www.kunimatu.com>

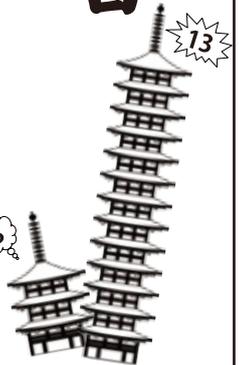
# 松ぼっくり

## 2010年 秋号

携帯電話のバーコード読み取り機能で「この図」→  
 を撮影すると、携帯版ホームページ内の会社概  
 要から、地図をご覧頂くことができます。



# 五重塔



二〇一〇年末、博多駅前から延びる大通り沿いに五重塔がそびえ立ちます。二〇一一年春には九州新幹線が全通し、新博多駅もお目見えします。たくさんのお観光客を迎え何かと賑やかしくなりそうなる予感の博多駅前。その光景を思い浮かべるだけでワクワクしてきます。

何と県内初！の総木造による五重塔建立を計画したのは福岡市博多区にある東長寺。今年の四月一日から着工しました。九州では熊本県玉名市の蓮華院誕生寺に次いで二つ目の総木造による五重塔となります。

計画によると、五重塔は高さ二六メートルの総ひのき造り。最も美しいとされる京都市醍醐寺の塔をモデルに設計されました。塔内には弘法大師空海が唐から持ち帰った仏舍利（お釈迦様の骨）がお祀りされます。

実は弊社国松石材、有難くも畏くもその礎となる基壇部分の施工を松井建設(株)のもと、お手伝いさせていただいております。後ほど、大変貴重な経験をさせていただいた工事班を突撃インタビューしてみましよう。

### ○なんで五重？

塔は本来お釈迦様のお墓を意味します。インドで梵語「サンスクリット語」のストウーパが中国に渡り音訳されて卒塔婆となり、それが塔婆、更には塔と表現されるようになりました。お釈迦様のご遺骨「仏舍利」を埋葬して盛り土をしたものが原型で、仏教寺院において最も重要な建物とされます。

その塔婆を遠くからでも拜めるように、また尊敬の気持ちから、より高い台の上にお祀りするようにしました。このうち三重塔、五重塔というように、同じ形の屋根を重ね、階が何層かに重なって、塔の上層部にアンテナのような形をした相輪を立てたものを、層塔といいます。その更に上部に尊い塔が火災にあわぬようにとの願いをこめて、水煙が祀られています。

これらは飛鳥・白鳳・奈良時代を通じて、日本の仏塔の主流でした。石造の塔も木造と同じ意味を持っています。層数は奇数が原則で、石造の場合、三・五・七・九・十一・十三重層と各種あります。しかし十三重塔って…。これでもかといわんばかりの建立者の願いが偲べれます。

### ○層塔のなかまたち

五輪塔、宝篋印塔、三重塔、五重塔、六重塔のように見える三重塔、さらには度肝を抜く十三重塔まで。その代表的なものをご紹介いたします。

◆薬師寺三重塔【東塔】(奈良市)  
 高さ三四メートルの一見六重に見える三重の塔。



これは各層に裳階【もこし】と言われる小さい屋根があるため、この大小の屋根の重なりが律動的な美しさをも出し「凍れる音楽」という愛称で親しまれているとか。カッコイイですね。〈国宝/奈良時代〉

### ◆法隆寺五重塔(奈良県斑鳩町)

高さ約三一、五メートル。木造塔として世界最古。



1993年に『法隆寺地域の仏教建造物』としてユネスコの世界遺産(文化遺産)に登録されています。聖徳太子が建立してから1400年余りの歴史有。〈国宝/飛鳥時代〉

### ◆般若寺十三重石宝塔(奈良市)



高さ14.2メートル。南宋国明州の石工、伊行末【いのゆきすえ】が建立しました。石材の専門書にも多く登場する、日本の代表的な石塔です。〈重要文化財/鎌倉時代〉



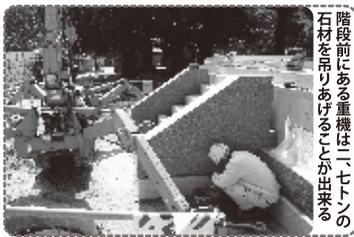
「ト」リフトで石材の荷降ろし



定められた位置に据え付け



塔を支える巨の補強作業



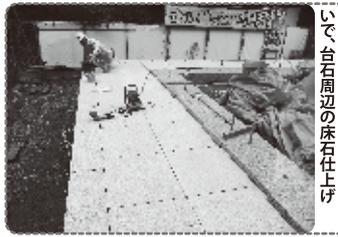
階段前にある重機は二・七センチの石材を吊りあげることが出来る



土の穴を合わせて息もヒタリ



ハンマーでミリ単位の調整中……



いよいよラストスタート。靴を脱いで、台石周辺の床石仕上げ



まだ未完成ですが、ここでハタリ。完成した後も点検は欠かせません

### ○基壇工事班の現場後記インタビュー

▼初めは普段と変わらない姿勢で仕事に臨んでいましたが、途中「名所の一部に携わっているんだ」という自覚が湧いてきて、なおさら気の引き締まる思いでした。工事が終わってもなお感慨深いです。―――（工事課・山田）

▼床石をうまいこと仕上げることができた。安堵しました。―――（工事課・柿原）

▼こんなに大きな仕事に微力ながら携われてよかった。自分の子どもにも、完成した五重塔を見せてあげたい。―――（工事課・古賀）

### ○博多の新しいランドマークへ

大辞林によると、ランドマークとは「landmark」。「1」山や高層建築物など、視覚的に目立つもの。ある特定地域の景観を特徴づける目印。「2」土地の境界標識。とあります。

今、日本中で最も有名なランドマークといえば、東京都墨田区に建設中の東京スカイツリー（二〇一二年春開業予定）。世界一の高さを誇る六三四※メートルの自立式電波塔ですが、何とその建築構造は、五重塔の心柱制振という昔ながらの技術を現代の最新技術で再現したものだといえます。

最先端のランドマークを支えているのは、日本古来の五重塔の技術でした。博多に登場する新しいランドマークは、まさにその五重塔。

大切に、そして親しみをもって完成を待ちましょう。



◆基壇の上に架かる塔建設の足場◆

『パーフェクトビーム工法』という名の足場。伝統木造建築現場でよく用いられる仮設の素屋根です。



◆建設中の五重塔からの眺望



◆上棟式

ビルの街並に囲まれた眼下には本堂六角堂、大博通りが。お寺の敷地の内と外で異なる、静と動の対比が見渡せておもしろい。



伝統工法に活用される杭

### ○九州国立博物館のご案内

来る二〇一一年一月には九州国立博物館で『東長寺展』が開催されます。五重塔の初層（一階）内に安置される本尊の絵や壁画などの『莊嚴画』を手掛けるのは、日本画家の鳥山玲さん。今は亡き現代日本画壇の勲功者II平山郁夫さんのお弟子さんにあたります。壁画は二月まで博物館で展示された後、五重塔に移設される予定です。

### ○東長寺へのアクセス

▼所在地：福岡県福岡市博多区御供所町二ノ四（大博通りに面している）

▼拝観料：無料（年中無休）

▼交通：JR博多駅から徒歩一〇分・地下鉄祇園駅下車徒歩一分・西鉄バス祇園町下車徒歩一分

### ○醍醐寺ホームページ

▼http://www.daijogi.or.jp

### ○薬師寺ホームページ

▼http://www.nara-yakushi-ji.com

### ○法隆寺ホームページ

▼http://www.horyuji.or.jp

### ○般若寺ホームページ

▼http://www.hanyaji.com

### ○東京スカイツリーホームページ

▼http://www.tokyo-skytree.jp

※タワーの高さ六三四（むさし）は東京を含む関東の旧国名『武蔵』から付いたそうです。…豆知識。

◎御供所冷泉ライトアップウォーク二〇一〇ホームページ

▼http://gokusho-light.jp

### ―――あとがき―――

今年も一月三日〜七日に『御供所冷泉ライトアップウォーク』が開催されます。主な会場は榎田神社・承天寺・東長寺・妙楽寺。日ごろは敷居が高いお寺さんに親しむいい機会です。五重塔がよく見えそうな喫茶店を探しながらの街歩きを楽しみにしています。

―――（設計課：山室牧子）



9/23(木)祝日の1日限り! お見逃しなく!!

# 秋のお彼岸感謝祭

営業時間 9:00~17:00 定休日無し

創業享保二年

◆ 国松石材株式会社 平尾店



毎度ご来場ありがとうございます!  
今回は『免震墓石』の展示と、『在庫品特売セール』  
国松石材の地震対策施工について説明します!

トラのヨッシー (年齢不詳)

☆今回は何をプレゼントしようか考え中☆

※免震墓石については裏面をご確認ください→

秋もやります☆大好評♪空くじなしの

豪華!

## ガラポン抽選会開催!!

会場：国松石材平尾店前 駐車場☆

1等

高級<sup>たじま</sup>但馬牛

2等

本マグロ  
あぶりトロ詰合せ

3等

秋田産  
こしひかり

4等

べに花油セット

5等

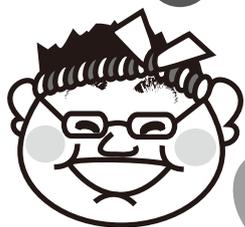
環境にやさしいエコ洗剤

6等

ジュース  
(お1人1本)



ガラポンくじ



お客様係のカズ君 (29)

☆またひとまわり成長しました☆

熱血☆石職人が、真心を込めて

かき氷とたこやき棒を振舞います☆

ご家族やご友人と、ぜひお越しくださいませ!!!



石職人のトヨさん (44)

☆マヨネーズの量は相談に応じます。

みなさん、また遊びにきてくださ〜い☆



### <感謝祭プログラム>

- ・ガラポン抽選大会
- ・かき氷
- ・たこやき
- ・免震墓石展示中 ☆

詳しくはこの広告の裏面をご確認ください→

- ・在庫品特売セール

墓石、付属品 工場在庫品を特価で限定即売会

平尾店：福岡市中央区平和3丁目12-27 (平和3丁目バス停前)

TEL: 092-401-4194 / FAX: 092-401-4189

フリーダイヤル

0120-245400

\* **全優石推奨**の安全強化策導入!! まずはお墓を点検・お見積りいたします。

# 免震補強 パック

地震に強いお墓にするために：現在のお墓はほとんど御影石（花崗岩）でつくられており、石材のなかでも一番硬く耐久性があるものなので、材質を強化することはできません。そのため構造を工夫する必要がありますが、伸縮性が劣る石材を、剛性が優れている他の素材で補強する手法が有効です。

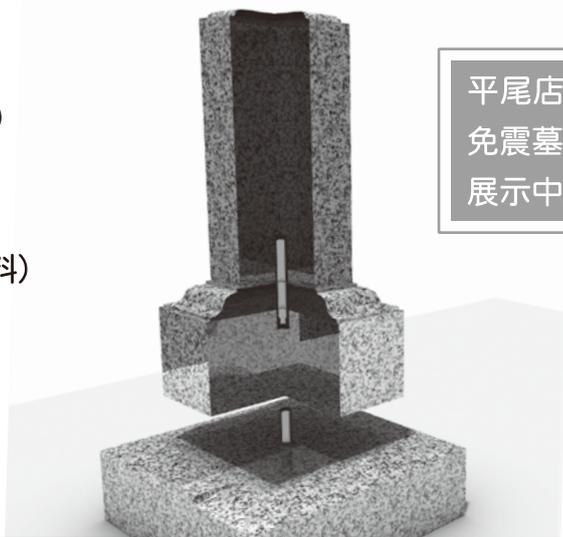
## 1.1 尺型仏塔の場合の施工例が **¥89,250-** (税込)

### 【使用するもの】

- ・免震棒 [Z08] (1本)
- ・ステンレスダボピン (1箇所)
- ・ブチルゴム充填剤 (必要量)

### 【作業内容】

- ・現地の確認・お見積り (無料)
- ・仏塔の一時解体
- ・仏塔への穴加工
- ・免震棒取付け
- ・再設置



平尾店に  
免震墓石  
展示中。

### ●免震棒 Z08

仏石と上台の連結金具『免震棒』を差込み、コア抜きされた穴にブチルゴムを充填。その粘着力と共振を緩和する弾力効果により、直下型地震に見られる縦方向への飛び上がりもロックする。



### ＜仏塔免震補強＞●ステンレスダボピン

仏石の免震棒だけでなく、上台と下台の中間部に直径25ミリのステンレスダボピンを差し込み補強します。慣性力(水平方向)変位を防止する為の処置。ダボ穴の加工は高い精度を要します。

### ●ブチルゴム 優れた弾力性のある シーリング剤を充填



\* **全優石** 全優石 (全国優良石材店の会) とは、お墓づくりのお手伝いを安心してお任せいただける『ブランド』となることを目標に、  
認定 全国優良石材店 全国の優良・名門石材店 300社あまりで組織されている、わが国では唯一の石材業ボランティア・チェーンです。

## 第8回「松ぼっくり杯」ゴルフコンペ開催のご案内

開催日時：平成22年10月19日(火) AM 9:45～スタート  
※今回は、『志摩シーサイド感謝祭』に参加いたします。

コース：志摩シーサイドカンツリークラブ  
電話：092-327-2131  
住所：福岡県糸島市志摩野北575  
(※最寄の地下鉄駅 筑前前原駅、今宿駅より車で15～20分  
博多駅から都市高速経由で、車で40分)

参加費：13,500円(税込) ※キャディ・カート・昼食・参加賞付き  
募集人数：24名 6組 (予定)  
お申し込み：同封のハガキにてお申し込み下さい。

締め切り：平成22年9月30日(木) 必着

お問合せ：☎0120-245400 担当：森・古川  
(092-401-4194)

◎詳細は後日、参加者の方にお知らせいたします。



# 町名散歩

第十九回

## 博多駅前 祇園町

二〇一一年春、博多駅は「JR博多シティ」として生まれ変わります。

そもそも博多駅は、現地点から北西に約六〇〇m、現在の博多駅前一丁目出来町公園から二丁目の博多警察署辺りまで大博通りを跨ぐようにありました。町名に駅の名前が付くのは珍しいそうです。

一八八九年、九州鉄道(株)が設立され博多駅が開業、列車が走り始めました。当時はまだ人力車の時代ですから物珍しく、祭り好きの博多っ子は三味線や太鼓を列車に乗っけて大騒ぎしました。

一九〇九年祇園町付近へ、一九六三年には現在の場所へ移されました。博多駅の開業や移転によって大きな影響を受けた祇園町。元は瓦町、上祇園町、下祇園町、馬場新町、矢倉門町の五つの町で構成されていました。

瓦町は、黒田長政の筑前入りの際に播磨から連れてきた瓦師たちを居住させたことに由来します。住吉などから博多へ入る主要道に立地し古くから栄えました。

上祇園町と下祇園町は、博多駅の開業に伴い旅館や銀行、商店が並び繁栄しました。萬行寺や順正寺など寺院も多くみられます。「二〇加せんべい」の東雲堂もこの地の創業です。

馬場新町は、博多駅が開業すると主要道路となり、一九一〇年には市内電車の博多駅と呉服町間が開通、現在地へ博多駅が移転するまで駅前の町としてホテル、デパート等で賑わいました。

矢倉門町は、大友氏の時代に砦が造られ矢倉門が置かれたことに由来します。博多駅開業以来、商店や旅館が軒を連ねました。矢倉門から祇園町にかけては人通りが絶えず、映画館、ダンスホール等で様々な人が集う歓楽街でしたが、次第にマンションや商業ビルが増えていきました。



開鉄博多局九州呼ぶ『型』として1871年建設された形を保持している。出来の記念碑。C形を1909年に当地の車輪に換えた。現在、1979年周祥の車道に

このように、博多駅の開業と移転は人の流れや町を大きく変えました。現在は地下鉄が通り、祇園駅周辺はオフィスビルが密集するビジネス街です。博多駅周辺も高層ビルが建ち並び、福岡、九州の玄関口として多くの人が行き交っています。田んぼの中にポツンとあった時代を考えると、博多の発展には目を見張るものがあります。来年の博多駅リニューアルは、博多の町を益々賑やかにしてくれることでしょう。

〈製品課文字担当：橋口由佳〉

## 知識の泉

### 墓マイラー お墓巡礼の旅

二年ほど前から始まった歴史ブーム。戦国武将に憧れる女性たちが話題となり、『**歴女**』という言葉が誕生しました(※歴女：歴史および「歴史モノ」好きの女性を指す造語)。「歴女」は、二〇〇九年のユーキャン新語・流行語大賞トップテンにも選ばれました。

今なお、NHK大河ドラマ『龍馬伝』の放送で、歴史ブームが続いているように思います。その歴史ブームの影響なのか、『**墓マイラー**』という言葉が広まりつつあります。墓マイラー、おそらく墓参ラーとは、読んで字のごとくお墓参りをする人のことを指します。といっても、自分の家のお墓参りをする人たちのことではなく、歴史上の人物や著名人のお墓を巡って、**故人の足跡に思いをはせる**人のことをこのように呼びます。

墓マイラーの名付け親であり、自身墓マイラーという文芸研究家**カジボン・マルコ・残月**さんは、巡礼に足かけ二

三年、日本中、世界中を股に掛け、これまで五ヶ国、一四二〇名(海外七一名、日本七〇九名)の墓地を訪れています。総写真数は六〇〇〇枚にも及びます。

(※カジボン・マルコ・残月さんのホームページ <http://kajipon.sakura.ne.jp>)

ところで皆さん、NHK大河ドラマ『龍馬伝』の影響を受け、注目されている**お墓**をご存知でしょうか。

**千葉佐那**。坂本龍馬を思い続け、生涯独身のまま世を去った女性剣士です。お墓は山梨県甲府市清運寺にあります。以前から、剣道の必勝祈願に来る人や、熱狂的なファンには知られていたそうですが、最近は、高校生から高齢者までさまざまな人が訪れており、墓前には龍馬や佐那の**生き方に魅せられた**人の供えた花が絶えないそうです。

昨年一年間の墓参者は、二〇〇人ほど。それに対し、ドラマ放送開始後は、約二ヶ月間で四〇〇人近くが訪れているそうです。龍馬伝効果絶大です。

このように歴史ブームやドラマの影響を受け、増加傾向の墓マイラー。なんと『現代用語の基礎知識(二〇一〇年版)』にも新語として登録されています(※現代用語の基礎知識：一九四八年創刊、六〇年以上の歴史を持つ老舗辞典)。

狙うは、二〇一〇年の新語・流行語大賞か!?なんとも楽しみます。

#### あとがき

歴史上の人物や著名人のお墓参りもいいのですが、自分の家のお墓参りこそ忘れずに。またたくさんのお墓を訪れ、目にする中で、お墓を建立したいと思う方が少しでも増えることを願っています。〈お客さま係：小田明子〉

# 筆文字

●ご覧の実物葉書を抽選で1名様にプレゼントいたします。

返信用ハガキにご希望の旨をお書き添え下さい。

(作品の転用・転売はお断り申し上げます。)

●家名・お好きな言葉を揮毫<sup>きごう</sup>して墓石や石碑に彫刻しております。ご用命の際は、担当のお客様係までご相談ください。

## 作品#004 『歩』

自分らしく前に進んでいくことは、そんなに簡単なことではないかもしれません。どんな壁にぶち当たるかなんて分からない世の中で、それでも闘って乗り越えて、自分の人生という道を一步、一步と歩んでいきたい。そんな想いを込め、力強く書きました。

時には止まってもいいと思います。少し止まって、また少し歩き出す。一度しかない、二度とない自分の人生を大切にしていきましょう。

作家：橋口由佳（製品課文字担）



**YUKAのお気に入り**～墨液<sup>ぼくえき</sup>～：今回の筆文字アート「歩」<sup>げんそう</sup>は、玄宗の超濃墨液を使用しています。墨液にはたくさんの種類があり、書くものによって変えることもあります。黒味が強く漢字や調和体の作品を書くのに適しているのが愛用しています。玄宗は墨運堂さんの商品で、墨液、中濃墨液、濃墨液を加えた4種類、小さいもので200ml(定価735円)からあります。年賀状やお手紙には、墨だけでなく顔料や水彩絵の具を使用するのも楽しいですよ！



## 第5回 松ぼっくりハイキング報告日誌



### 初夏のハイキングのご報告

平成18年に悪天候のため登頂できず、悔しい思いをした福万山(1,236m)に再挑戦です。スタッフ4名を含めた39名が参加しました。

登山道は、登山口から樹林帯、杉林と続き、ミズナラなどの自然林となります。そして草原に出て視界が開けます。前方に福万山山頂を見て、尾根道を進み、無事山頂に到着しました。

今回は天候に恵まれ、絶景を眺めながらいただいたお弁当の味もまた格別でした。参加された皆様お疲れさまでした。



<お客様係：高田美穂>

プレゼント  
当選者発表

厳正なる抽選の結果、次の方々  
が当選されました。

- 商品券5,000円分  
眞鍋峰子様、他3名様
- 鹿モチーフ手ぬぐい  
桐山共和様、他4名様
- 太宰府天山鬼瓦合わせ最中  
片山活水様、他9名様
- せんと君ストラップ  
三宅英文様、他4名様
- 奈良切手シート  
郡 政司様、他9名様
- 数珠入れ  
平石隆紀様、福富稔彦様
- 書作品#003『絆』  
富久公彰様

たくさんのご応募ありがとうございました！秋号のプレゼントもお楽しみに。プレゼントに関するご感想・ご希望も返信ハガキにて、どしどしお寄せください！